

# 平成22年度東京都障害者スポーツ協会 事業計画

公益社団法人東京都障害者スポーツ協会

## I 障害者のスポーツ活動の奨励振興事業（公1）

（目的）

障害者スポーツの振興を図るため、障害者スポーツ指導員やボランティア等の人材を養成するとともに、障害のある人のスポーツ活動を取り巻く社会環境及びその活動支援に対する組織体制の整備を図ることを目的とする。

また、障害者スポーツの普及や理解促進を図るため地域との連携を強化し、障害者スポーツの情報提供や、各種の障害者スポーツに関する調査・研究を実施する。

### 1. 奨励振興事業

(1) 健康やスポーツに関する相談への対応

来室や電話・メール等による健康やスポーツに関する相談を受け回答する。内容によりスポーツセンターの利用及び地域での活動につなげる。

(2) 障害者スポーツに関する事業実施の相談への対応

障害者スポーツ事業実施における相談(企画、講師派遣など)に対し、スポーツセンター及び関係団体と協働し対応する。

(3) 人材の養成

【スポーツボランティアの育成】

障害のある人が身近な地域で継続的なスポーツ活動を行うために欠かすことができない支援者を育成するため、障害やスポーツの知識及び障害のある方への基礎的なサポートの習得を目的として講習会を実施する。

内容	日程	対象	場所
スポーツボランティア講習会(入門)	5月15日(土)5月16日(日)	一般都民	東京都多摩障害者スポーツセンター
	7月31日(土)8月1日(日)		東京都障害者総合スポーツセンター

【障害者スポーツ支援者の養成】

スポーツボランティアやスポーツ指導員、及び施設職員や学校関係者など障害のある人に身近な場所で関わる方々に向けて、障害者スポーツの知識及び支援技術の向上を目的として各種講習会を実施する。

また各種講習会を通じて、当協会人材バンク登録障害者スポーツボランティアリーダー及び障害者スポーツボランティアコーディネーターになり得る人材を養成する。

① 障害者スポーツ体験会(※東京都障害者スポーツセンター事業との連携)

障害のある人が”楽しく、身近な場所で、継続的に”スポーツをするため、日常的に障害のある人のサポートをしている方に向けて、障害者スポーツを”知ってもらおう””体験してもらおう”場として、障害者スポーツセンター各種事業を紹介する。

② 障害別運動支援講習会

障害のある人に対しての運動支援に際し、障害に合わせた支援プロセスやその展開方法についての知識の習得を目的として実施する。(参加費有)

内容	日程	対象	場所
<b>新</b> 切断・脊髄損傷者のための運動支援講習会	12月4日(土)	障害者スポーツ指導員・スポ協登録ボラ・その他障害者スポーツに興味がある方等	東京都障害者総合スポーツセンター (体育館半面/運動場)
脳血管障害者のための運動支援講習会	平成23年3月12日(土)	施設職員・障害者スポーツ指導員・スポ協登録ボラ・その他障害者スポーツに興味がある方等	東京都多摩障害者スポーツセンター (集会室/体育館半面)

③ スポーツ支援特別講習会(参加費有)

スポーツ現場でのリスクマネジメントや、またスポーツドクターから見る障害者スポーツの現状や今後の展望など、より充実したスポーツ支援に向けて、必要な専門的知識の習得を目的に特別講習会を実施する。

内容	日程	対象	場所
<b>新</b> 障害者スポーツ支援者講習会 ①スポーツ場面におけるリスクマネジメント ②障害者スポーツの現状と今後の展望	7月24日(土)	障害者スポーツ指導員・スポ協登録ボラ・その他障害者スポーツに興味がある方等	東京都障害者スポーツ協会 会議室

④ 審判員養成講習会

障害者スポーツの中でも一般的には実施していない特殊種目の知識習得と審判法習得を目的として実施し、毎年実施している東京都障害者スポーツ大会に向けて、審判員の育成・養成を図る。

種 目	日 程	対 象	場 所
サウンドテーブルテニス 審判員養成講習会	4月25日(日)	施設職員・障害者スポーツ指導員・学 校関係者等	東京都多摩障害者 スポーツセンター (集会室)
スラローム 審判員養成講習会	5月15日(日)	障害者スポーツ指導員	東京都障害者総合 スポーツセンター (運動場/集会室)
グランドソフトボール 審判員養成講習会	9月12日(日)	施設職員・障害者スポーツ指導員・学 校関係者等	東京都障害者総合 スポーツセンター (集会室/運動場)
ポッチャ 審判員養成講習会	10月 2日(土)	施設職員・障害者スポーツ指導員・学 校関係者等	東京都障害者総合 スポーツセンター (体育館)
フットベースボール 審判員養成講習会	平成23年3月中旬	施設職員・障害者スポーツ指導員・学 校関係者等	都内特別支援学校

#### (4) 障害者スポーツ人材バンクの運営

障害のある人が身近な場所で継続的にスポーツを楽しめるような人的なサポートの基盤をつくることを目的に、東京都障害者スポーツ指導員協議会等の関係団体と協働して「障害者スポーツ人材バンク」を設置する。人材の養成の他、関係機関・団体との人材交流の機会の拡充や地域のスポーツ環境とのマッチング方法を企画する。

#### (5) 選手養成事業

選手の発掘及びその後の継続的な活動へのきっかけ作りを目的として、関係団体・機関と協働で、スポーツの普及とスポーツ環境の整備、及び選手の養成事業を実施する。

種 目	日 程	対 象	場 所
聴覚障害者のバレーボール練習会 (共催(予定):東京都聴覚障害者連盟)	年3回程度	聴覚障害児者	都内聾学校 他
視覚障害者のグランドソフトボール練習会 (共催(予定):社団法人東京都盲人福祉協会)	年3回程度	視覚障害児者	都内盲学校 他
<b>新</b> 精神障害者のバレーボール練習会 (共催(予定):精神障害者地域生活支援とうきょう会議スポーツ企画部)	年3回程度	精神障害者	都内各所

#### (6) 大会・教室

① 東京都の各競技団体や障害者スポーツセンターと連携し、全障害を対象とした大会を開催することにより、スポーツの振興に寄与するとともに、障害のない人と競技を通じた交流を図る。(参加費有)

大 会 名	日 程	場 所
2011東京CUP卓球大会	平成23年2月5日(土)・6日(日)	東京都障害者総合スポーツセンター

② 各競技団体、障害者スポーツセンターと連携し、全障害を対象として、日常的に取り組みにくいスポーツ教室を開催する。(参加費有)

大 会 名	日 程	場 所
スキー教室	平成23年3月4日(金)～6日(日) 2泊3日	いいやま北竜湖ファミリースキー場 ・文化北竜館

#### (7) 派遣事業

① 障害のある人に対するスポーツの普及・振興を目的に、都内各所で実施する障害者スポーツ体験教室等のイベントの企画・運営の協力や講師派遣等を通じた協働事業を実施する。

内 容	日 程	場 所
障害者スポーツ体験教室等	随 時	各区市町村他、学校・施設等

#### ② JICA研修への協力

独立行政法人国際協力機構の実施する、障害者スポーツを通じた社会参加コース研修会等に講師等を派遣し協力する。

## 2. 競技団体支援

### (1) 大会の共催と助成事業

① スポーツの振興に寄与する競技団体と連携を図り、競技団体と共催で大会を行うとともに、競技会開催の支援及び団体の育成を図る。(特別支援事業)

大会名	日程	場所
東京ゆうあいバレーボール大会 (共催:東京都知的障害者バレーボール部会)	8月 1日(日)	板橋区立上板橋体育館
関東ゆうあいソフトボール大会 (共催:東京都知的障害者ソフトボール部会)	9月 5日(日)	葛飾区柴又ソフトボール場 ・少年ソフトボール場・野球場
東京都知的障害者サッカー大会 (Tokyo. F. I. Dカップ) (共催:東京都知的障害者サッカー連盟)	11月28日(日) 12月 5日(日)	江戸川区臨海球技場 駒沢第二球技場・補助競技場
東京ゆうあいバスケットボール選手権大会 (共催:東京都Dバスケットボール連盟)	12月27日(月) 12月～ 2月	板橋区立小豆沢体育館 都立王子特別支援学校

② 競技団体支援事業として、都内を総括する種目別競技団体が実施する事業に対し、助成金を交付し、競技団体の育成と競技の振興、理解啓発を図る。(助成事業)

東京都スルーネットピンポン協会、東京都知的障害者卓球部会、東京都障害者水泳連盟、東京ボッチャ連盟、東京都ゴールボール連絡協議会、東京障害者乗馬協会、東京都知的障害者ソフトボール部会、東京障害者フライングディスク協会、関東障害者シンクロナイズドスイミング連盟、東京身体障害者卓球連盟、東京都知的障害者サッカー連盟、東京都女子聴覚障害者バレーボール部、東京視覚障害者ボウリング協会、東京都知的障害者バスケットボール協会、東京都車椅子バスケットボール連盟、東京都ろう学校体育連盟、東京都身体障害者アーチェリー協会(H21年度助成団体)
--

## 3. 理解啓発事業

### (1) 派遣事業

広く都民への障害者スポーツの理解促進を目的に、関係機関(区市町村・公共団体等)と協働し講師派遣を行う等、障害者スポーツに関する参加型イベントの企画・運営や教室、講習会等を実施する。

内容	日程	場所
障害者スポーツ理解促進・啓発事業	随時	各区市町村他、学校・施設等

### (2) 会報(広報誌)の発行

一般都民や障害のある人に対して、障害者スポーツの普及や理解の促進を図るため、障害者スポーツに関する情報を提供する。(年6回発行)

### (3) ホームページの運営

ITを利用した情報提供事業：一般都民や障害のある人に対して、障害者スポーツの理解、促進を図るために障害者スポーツに関する情報を提供する。また、関係機関とのネットワークを構築し、より効果的な情報交換・収集・発信を図る。

## 4. 調査研究事業

### (1) 障害者スポーツ情報の収集

協会、両障害者スポーツセンターが一体となり、広く都民に対し障害者スポーツに関する情報提供を目的に、東京都内及び全国的な情報の収集を行う。

また、各競技団体等からの情報誌や調査研究資料等の収集及びHP上での公開を検討する。

### (2) スポーツ研究事業

都全域の障害のある人のスポーツ振興を図る中核組織として、協会・両障害者スポーツセンターの三者が展開する事業の方向性や実施内容等を検討するため、情報収集やニーズ把握、また存在する問題点の整理を行う。

① 都内公立体育施設調査に基づき、今後の地域におけるスポーツ活動の場の拡大と事業の地域展開へ向けた方向性を探る。

② 障害者スポーツ振興計画に基づく実施計画の策定。

③ 障害が重度の方やまた内部障害者、精神障害者のスポーツ活動・支援における調査の実施。

### (3)「東京の障害者スポーツガイドブック」発行(隔年発行)と障害者スポーツ手引書の発行準備(隔年発行)

障害のある人がスポーツを始めるきっかけとなるような諸々の情報提供を目的に「障害者のスポーツガイドブック」を発行する。また支援者に向けて、障害者スポーツに関する指導書「障害別スポーツ手引書」を発行する。

## 5. 連絡協議会

### (1) 競技団体連絡協議会の開催

競技団体との連携強化を図り、障害者スポーツの普及を目指す。

### (2) 東京都障害者スポーツ教育関係連絡協議会の開催

東京都障害者スポーツ大会運営や全国障害者スポーツ大会派遣、第13回全国障害者スポーツ大会準備など諸課題を解決するための連絡調整を図る。

## II 各種スポーツ大会等の開催と協力事業（公2）

（目的）

障害のある人の自立と社会参加の促進及び障害者スポーツの普及を図るため、各種スポーツ大会・スポーツ教室を開催する。

### 1. 第11回東京都障害者スポーツ大会(兼全国障害者スポーツ大会派遣選手選考会)の開催(東京都共催事業)

障害のある人がスポーツを通じて、体力の維持増進を図り、社会参加への意欲の増進に寄与するとともに、都民の障害のある人に対する理解の促進を図ることを目的とする。

日 程	種 目	場 所	備 考
5月29日(土)	陸上競技(知的) 水泳(身体・知的) 卓球(身体・知的) フライングディスク(身体・知的) アーチェリー(身体)	駒沢オリンピック公園 総合運動場他	競技:15競技 規模:選手 7,500名 ボランティア 5,000名
5月30日(日)	陸上競技(知的) 水泳(身体・知的) サウンドテーブルテニス(身体)	駒沢オリンピック公園 総合運動場他	※大会記録の管理 ※全国大会・都大会記録 の管理 ※大会運営の合理化に ついでの研究
6月 5日(土)	陸上競技(身体・精神) バスケットボール(知的) バレーボール(知的) フットパースボール(知的)	駒沢オリンピック公園 総合運動場他	
6月 6日(日)	バスケットボール(知的) ソフトボール(知的) サッカー(知的)	駒沢オリンピック公園 総合運動場他	
6月12日(土)	サッカー(知的)	駒沢総合運動場	
9月 2日(木)	重度障害者競技会 (スポーツの集い:重度知的)	東京体育館メインアリーナ	
11月 3日(祝)	バレーボール(身体)	東京体育館サブアリーナ	
11月 6日(土)	重度障害者競技会 (ポッチャ:重度身体)	東京体育館サブアリーナ	
11月 7日(日)	グラントソフトボール(身体)	都立王子特別支援学校	
平成23年 1月28日(金)	バレーボール(精神)	東京体育館メインアリーナ	
平成23年 1月29日(土)	車椅子バスケットボール(身体)	葛飾区総合スポーツセンター	

### 2. 第10回全国障害者スポーツ大会東京都選手団の派遣他(東京都受託事業)

(1) 全国的な障害者スポーツの祭典である「全国障害者スポーツ大会・ゆめ半島千葉大会」に向けて、東京都障害者スポーツ大会において選手を選考し、東京都選手団を編成し派遣する。

派遣大会等	日 程	場 所	備 考
関東ブロック地区予選会派遣	概ね4月から6月	関東各競技会場	対象:各競技1チーム派遣
第10回全国障害者スポーツ大会 東京都選手団強化練習会	概ね7月から10月	都内各所	
第10回全国障害者スポーツ大会派遣	10月21日(木)～26日(火)	千葉県各競技会場	選手団規模 約260名 (大会10月23日～25日)
第22回全国車椅子駅伝大会派遣		京都府	

### 3. 各種関係大会・行事への参画・協力・支援

(1) 平成25年「第68回国民体育大会・第13回全国障害者スポーツ大会」の開催に向け、東京都と連携し、各種準備委員会等に参画し、東京都らしい新たな大会開催に向け協力する。

(2) 「東京マラソン」及び「東京大マラソン祭り」に参加・協力し、日本最大であり、且つ世界一の〔市民マラソン〕を目指す一大イベントを応援する。

大 会 名	日 程	場 所
東京マラソン2011		都庁→有明ビッグサイト
東京大マラソン祭り2011		有明イーストプロムナード(予定)

### Ⅲ 東京都障害者スポーツセンターの経営事業（公3）

都内の障害者スポーツの振興、普及の中核組織としての障害者スポーツセンターを、指定管理者として経営する。  
（詳細は別紙参照）

1. 東京都障害者総合スポーツセンター
2. 東京都多摩障害者スポーツセンター

### Ⅳ 研修

全ての職員が質の高いサービスの提供を行うことを目的として、年間研修計画を策定し、各種研修を実施する。更に、支援技術の向上や利用者に対してのハートフルな対応ができる教育を行う。

### Ⅴ 諸会議

（目的）

協会運営を円滑に執行するために以下の諸会議を開催する。

1. **総会の開催**  
開催：6月・3月及びその他の月
2. **理事会の開催**  
開催：6月・3月及びその他の月
3. **常任理事会の開催**  
諸課題を整理し、協議する。  
開催：原則月1回
4. **顧問会議**  
顧問に会務を報告し、意見を仰ぐ。
5. **各種委員会・部会の設置**  
事業や規程、会員の拡大等、協会の抱える多方面にわたる諸課題を解決していく。
6. **業務連絡会の開催**  
協会と障害者スポーツセンターの円滑な業務の執行を図る。  
開催：毎月1回